

# 中央・小川デザインプロジェクト ～次の世代の施設を考えよう～

## 〈参考資料〉

- アンケート説明資料
- アンケート調査票

# 中央・小川デザインプロジェクト ～次の世代の施設を考えよう～ アンケート調査のお願いとプロジェクト概要について

市民の皆様には、日ごろから小平市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。このたび、小平市では「中央・小川デザインプロジェクト アンケート調査」を実施することといたしました。

現在、中央公民館、健康福祉事務センター、福社会館、西部市民センター、小平元気村おがわ東の複合化等について、「中央・小川デザインプロジェクト～次の世代の施設を考えよう～」と題し、市民参加で検討を進めています。

本調査は、中央公民館周辺及び小川駅周辺エリアの施設に関して、今後期待する施設利用や活力を生み出す運営等についてのご意見をお聞かせいただき、今後の事業計画を考えていくための基礎資料とすることを目的に実施するものです。

ご多用の折大変恐縮ですが、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年2月 小平市長 小林 正 則

## これまでの公共施設マネジメントの取組み

市の現状及び今後の課題として、施設の老朽化、人口減少・少子高齢化、財政バランスの悪化が挙げられます。

このような課題等を踏まえ、持続可能な施設総量の目安として、2062年度（平成74年度）までに公共施設の総延べ床面積を20%以上縮減することを掲げ、取組みを進めています。

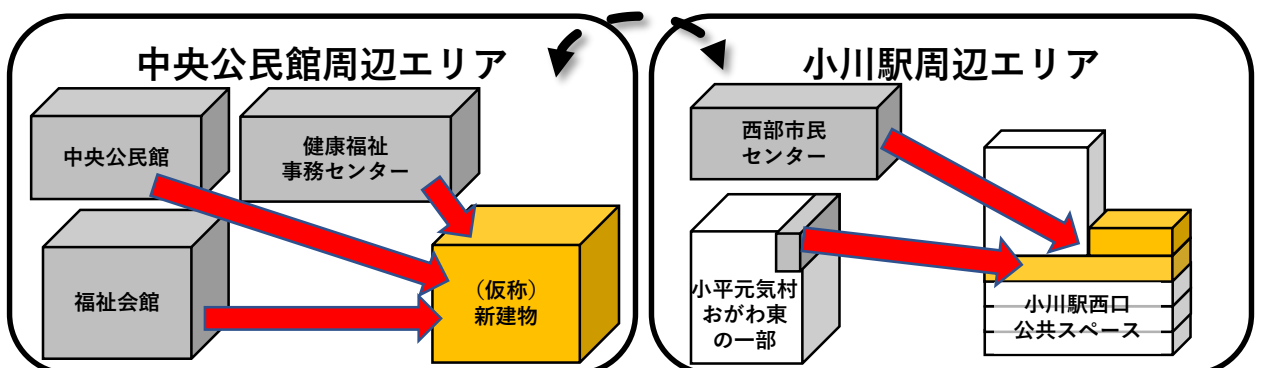
## 中央公民館周辺エリア及び小川駅周辺エリアの一体的な検討

現在、中央公民館、健康福祉事務センター、福社会館、西部市民センター、小平元気村おがわ東について、行政機能の向上、量の豊かさから質の豊かさへの転換に向けた次の世代の公共施設づくりなどの観点から、複合化等について一体的に検討しています。

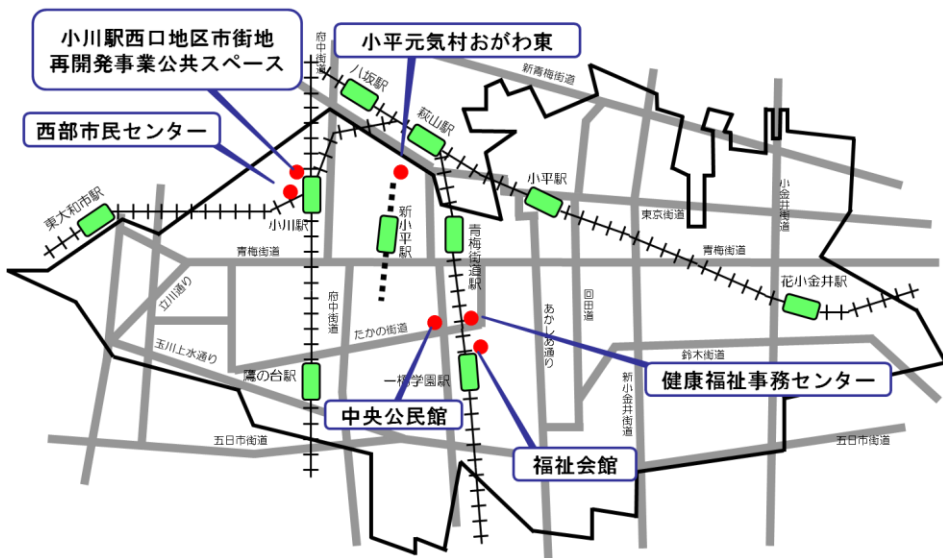
基本的な方向性としては、

- 中央公民館、健康福祉事務センター、福社会館の機能  
⇒（仮称）新建物（福社会館前市民広場に建設予定）に
- 西部市民センターの機能及び小平元気村おがわ東の一部機能  
⇒小川駅西口公共スペースに

まとめていくことで、従来の利用環境に大きな影響が無いようにしていく予定です。



- また、
- 中央公民館、健康福祉事務センター、福社会館、西部市民センターについては、**機能移転後に解体**
  - 小平元気村おがわ東については、**現状施設を残す** 予定としています。



## 中央・小川デザインプロジェクト～次の世代の施設を考えよう～とは？

この一体的な検討において、長期的な視点に立ち、「次の世代」を見据えた施設づくりを実現するために、

- ワークショップ形式（現在「中央・小川デザインカフェ」として実施中）
- 利用者・利用団体・個別ヒアリング
- 学校への出前授業
- 今回お願いするアンケート

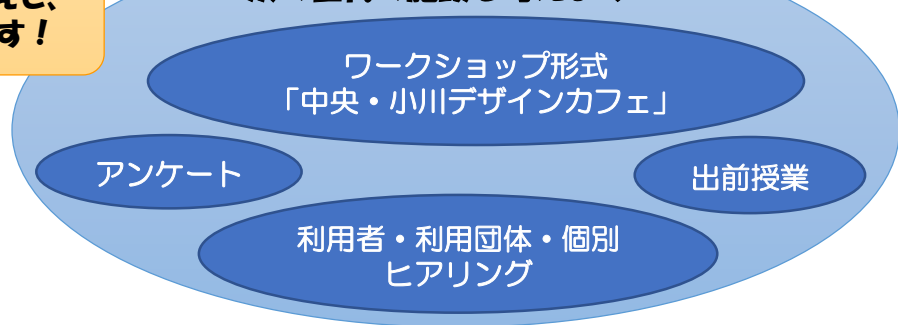
等の様々な市民参加を通して、皆様の多様なニーズを把握していく予定です。

そしてこれら市民参加の総称を「中央・小川デザインプロジェクト～次の世代の施設を考えよう～」としています。

皆さんの意見を踏まえて、  
事業を進めていきます！



### 中央・小川デザインプロジェクト ～次の世代の施設を考えよう～



このアンケート調査に関してのお問合せは、下記までお願いします。  
小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課 施設マネジメント担当  
〒187-8701 東京都小平市小川町二丁目1333番地  
電話：042(346)9557 FAX：042(346)9513  
メールアドレス：facility-mg@city.kodaira.lg.jp



**[B群 施設に関する調査]**下記の1～11について、該当するものに○を付けてください。項目の選択数は、〈 〉内の数でお答えください。また、「その他」の場合は、具体的に記入してください。

1.	<p>小平市の公共施設で、あなたがこの1年間で日常的に（おおむね月に1回以上）訪れている公共施設を教えてください。〈複数選択可〉</p> <p>1. 市役所 2. 公民館 3. 図書館 4. 福祉会館 5. 健康福祉事務センター 6. 地域センター 7. 出張所 8. その他（ ） 9. 特にない</p>
2.	<p>小平市の公共施設の中で、公民館と地域センターがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館は、各種講座や学習活動の場を提供するなど、社会教育の中心的施設です。</li> <li>・地域センターは、地域住民の交流などのための集会室等を備えた施設です。</li> </ul> <p>あなたは<u>この2つの違い</u>を知っていましたか。〈1つのみ〉</p> <p>1. 知っていた 2. あまり知らなかった 3. 知らなかった</p>
3.	<p>小平市の公共施設全般について、あなたが<u>よいと思うところ</u>について教えてください。〈複数選択可〉</p> <p>1. 施設のつくり 2. 施設の利用方法 3. 設備の充実 4. スタッフの対応 5. 施設のユニバーサルデザイン※への配慮 6. 開催イベント 7. 施設間の情報共有 8. その他（ ） 9. 特にない 10. 利用したことがない</p> <p>※ユニバーサルデザイン…年齢、性別、障がいの有無などにかかわらず、すべての人にとって使いやすいようにつくること。</p>
4.	<p>今回の複合化等の検討における新しい施設をつくるうえで、あなたが最も重視するべきと思うことについて、次の中から選択してください。〈1つのみ〉</p> <p>1. 市外からも人が訪れたい魅力的な施設づくり 2. 居心地のよい空間づくり 3. 誰もが使いやすいユニバーサルデザイン 4. 行政窓口業務の利便性の向上 5. 充実した市民活動や学習活動ができること 6. コストの縮減 7. その他（ ） 8. 特にない</p>
5.	<p>市では、人口減少・少子高齢化に伴う財政面等の課題も踏まえ、総延べ床面積の縮減を目指していますが、それを踏まえたうえで、あなたが新しい施設に最もほしいと思う機能を次の中から選択してください。〈1つのみ〉</p> <p>1. カフェなどの飲食機能 2. フリースペースなどの交流の生まれる機能 3. 自習室などの勉強や学習ができる機能 4. キッズスペースなどの乳幼児が遊べる機能 5. 防音室などの楽器演奏やダンスができる機能 6. その他（ ） 7. 特にない</p>



小川駅西口には、約1,000㎡（テニスコート4面分くらいの広さ）の広場ができる予定です（下のイメージ図を参照）。あなたはそこがどのような広場であつたらいいと思いますか。〈1つのみ〉

11. 1. 子どもが遊べる広場 2. 市民が演目発表できる広場 3. 飲食等も可能な自由度の高い広場  
4. マルシェ（市場）などのイベントが開催される広場 5. 市民活動などで活用できる広場  
6. 小平市の歴史・文化などと接することができる広場  
7. その他（ ） 8. 特にない



広場イメージ(約1,000㎡)

**アンケートは以上です！ご協力ありがとうございました！**

※ご回答いただいた内容は、今後の事業計画を考えていくための基礎資料とすることを目的に利用させていただくものであり、回答者個人が特定されること、個々の回答内容が他にもれること、他の目的に利用されることは一切ありません。



このアンケート調査に関してのお問合せは、下記までお願いします。  
小平市 企画政策部 公共施設マネジメント課 施設マネジメント担当  
〒187-8701 東京都小平市小川町二丁目1333番地  
電話：042(346)9557 FAX：042(346)9513  
メールアドレス：facility-mg@city.kodaira.lg.jp

中央・小川デザインプロジェクト  
～次の世代の施設を考えよう～  
アンケート報告書

令和元年6月発行

編集・発行 小平市企画政策部 公共施設マネジメント課  
〒187-8701  
東京都小平市小川町二丁目1333番地  
電話番号(042)346-9557  
電子メール facility-mg@city.kodaira.lg.jp

¥180